

農林水産委員会会議記録（第 1 号）

令和 8 年 3 月 5 日

福島県議会

1 日時

令和8年 3月 5日（木曜）

午前 11時 開会

午前 11時46分 散会

2 場所

農林水産委員会室

3 会議に付した事件

別添「議案付託表」のとおり

4 出席委員

委員長 鈴木 優 樹

副委員長 山 内 長

委員 太 田 光 秋

委員 三 瓶 正 栄

委員 三 村 博 隆

委員 吉 田 誠

委員 誉 田 憲 孝

5 議事の経過概要

（午前 11時 開会）

鈴木優樹委員長

ただいま出席委員が定足数に達しているので、これより農林水産委員会を開会する。

初めに、委員席の決定については、ただいま着席のとおり決定して異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

鈴木優樹委員長

異議ないと認め、そのように決定する。

次に、会議録署名委員の指名については、委員長指名で異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

鈴木優樹委員長

異議ないと認め、太田光秋委員、三村博隆委員を指名する。

今回、本委員会に付託された案件は、知事提出議案第1号のうち本委員会所管分外11件、議員提出継続審査議案第113号外1件である。

続いて、審査日程については、手元に配付の審査日程（案）のとおり進めたいが、異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

鈴木優樹委員長

異議ないと認め、そのように進める。

本日は、整理予算関係議案の審査及び採決を行い、その後、議員提出議案の審査を行う。

なお、一般的事項に対する質問は後日行うため了承願う。

これより、整理予算関係議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第69号のうち本委員会所管分外3件を一括議題とする。

直ちに、農林水産部長の説明を求める。

農林水産部長

（別紙「2月県議会定例会農林水産委員会農林水産部長説明要旨（整理予算関係）」により説明）

鈴木優樹委員長

続いて、農林総務課長の説明を求める。

農林総務課長

（別紙「議案説明資料」により説明）

鈴木優樹委員長

以上で説明が終了したので、これより整理予算関係議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

三村博隆委員

農12ページ、農業経営者育成費内のふくしまの次代を担う新規就農者支援事業について、約1億4,000万円の増額であるが、事業内容と実績を聞く。

農業担い手課長

当該事業の内容は、就農についての情報発信、市町村における就農者受入れ等の支援、就農コーディネーターの配置及びお試し就農である。当初予算どおり約1億7,000万円を執行するが、令和7年度の国の補正予算の関係上、増額との見方となっているため、理解願う。

菅田憲孝委員

農8ページ、強い農業づくり整備事業について件数の減少による減額補正との説明があったが、理由と実施状況を聞く。

園芸課長

減額の要因は2つある。

1つ目は、強い農業づくり整備事業費交付金を活用した県南地方のミニトマト栽培施設導入計画について、令和7年度の実施を目標としていたが、国等との調整の結果、8年度に実施予定となった。

2つ目は、産地パワーアップ事業費補助金を活用した事業計画として6件の予算を計上していた。このうち、県北地方の桃集出荷貯蔵施設の内部施設、県南地方の水稲種子乾燥調製施設の内部施設、キュウリ集出荷貯蔵施設の内部施設、ブロッコリー集出荷貯蔵施設の4件については、6年度の国の補正予算後に追加要望があった事業であり、県の6年度追加予算にも計上していた。

例年、国の補正予算編成後に追加要望する事業の採択時期は、国による事業内容精査後の3月下旬頃だが、過去に4月にずれ込んだ事例があったことから、事業の着手時期や工期など、できる限り計画的に取り組めるよう7年度の当初予算にも計上している。

先ほど説明した4件のうち、県南地方の水稲種子乾燥調製施設の整備計画は6年度中に採択されたことから、7年度の当初予算から減額している。

菅田憲孝委員

次に、全量全袋検査について、令和7年から南相馬市においてはモニタリング検査に移行したと認識しているが、現在の検査体制を聞く。

水田畑作課長

令和7年度は6地域協議会の全量全袋検査を見込み予算を計上したが、川俣町、浪江町、富岡町、葛尾村、飯舘村の5地域協議会については予定どおり実施し、南相馬市においてはモニタリング検査に移行したことから、約3億3,500万円の減額

となっている。

菅田憲孝委員

農13ページの鳥獣被害対策について、市町村においても対応に苦慮していると思うが、現状を聞く。

環境保全農業課長

地域の力で進める！鳥獣被害対策事業については、国からの交付金が要望額に満たないために減額補正としている。市町村においても捕獲単価を調整するなど対応に苦慮しているため、国に対して満額交付を要望しているところである。

なお、捕獲単価の上乗せや専門職員を配置している市町村については、ドローンを利用した調査やわなを設置した捕獲などを県独自の事業で実施している。

吉田誠委員

農7ページ、中山間地域等直接支払事業について、耕作放棄地を減らすことや多面的な機能の維持を目的とした事業であるが、実績が下回った理由を聞く。

農村振興課長

中山間地域等直接支払事業は5年間の事業として実施しており、今期は令和7年度からスタートしたところである。実績が下回った理由は、少子高齢化等により今後5年間の継続を断念した組織が多く、取組面積が減少したためである。

吉田誠委員

次に農23ページ、飼料価格高騰対策事業について補助単価を減額したとのことであるが、畜産農家の補助対象経費が減ったのか、畜産農家数の減少によるものなのか。

畜産課長

飼料価格が低下し補助単価が減額となったものであるため、畜産農家にとって影響は少ないと認識している。

鈴木優樹委員長

農23ページ、畜産加工施設整備事業について詳細を聞く。

畜産課長

学校の長期休業期間中は生乳が余るため、脱脂粉乳やバター等に加工する施設を、郡山市にある酪王協同乳業株式会社跡地に令和10年度を目標に整備するものである。

山内長副委員長

農10ページ、被災地域農業復興総合支援事業費は約14億円の減額となっているが、詳細を聞く。

農業振興課長

本年度の当初予算計上時には9件の事業を想定していたが、南相馬市の玉ねぎ施設の事業計画1件については、双葉郡の既存施設との有効活用等を市と検討した結果、取下げとなった。その他の8件の事業については、所要見込みが確定したことに伴う減額となっている。

山内長副委員長

農9ページの原子力被災12市町村農業者支援事業費及び10ページの避難農業者経営再開支援事業費について、どちらも減額となっているため、浜通り地区の現状を聞く。

農業振興課長

予算と関連して説明する。農9ページの福島県営農再開支援事業費は営農再開をソフト面で支援するものであり、3億8,200万円ほど減額となっているが、営農再開する上では農地の除染後に草刈り等の荒廃防止対策を施し、耕作者が決まり次第受け渡す流れであるため、初期段階で多くの支援を要することになる。今般、地域計画等に基づき農地の集約化が進み、初期段階の農地保全部分が減少したことが減額の大きな理由である。

一方、第2期対策では1万7,000haほどの営農休止面積に対して1万haの営農再開を目標に取り組んでおり、令和6年度末時点では9,145haが再開している。7年度についてはこれからの集約となるが、1万haの目標を目指し営農再開を進めていきたい。

鈴木優樹委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

鈴木優樹委員長

なければ、以上で整理予算関係議案に対する質疑を終結し、これより議案の採決に入る。

知事提出議案第69号のうち本委員会所管分外3件を一括採決する。

お諮りする。

知事提出議案第69号のうち本委員会所管分、同第75号、同第76号及び同第84号、
以上4件は一括原案のとおり可決すべきものと決定して異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

鈴木優樹委員長

異議ないと認める。

よって、各案は一括原案のとおり可決すべきものと決定した。

これをもって、整理予算関係議案の審査及び採決を終わる。

なお、委員長報告の作成については、私に一任願う。

執行部退席のため、暫時休憩する。

各委員は暫時そのままお待ち願う。

(午前 11時44分 休憩)

(午前 11時45分 開議)

鈴木優樹委員長

再開する。

本委員会に付託された議員提出議案2件を一括議題とし、審査及び方向づけを行
う。

議員提出議案の件名のみ書記に朗読させる。

(書記朗読)

鈴木優樹委員長

初めに、議員提出継続審査議案第113号について各委員の意見を聞く。

誉田憲孝委員

継続の方向で願う。

吉田誠委員

可決の方向で願う。

鈴木優樹委員長

継続審査議案第113号については、意見が一致しない状況にあるため、本日は方

向づけを行わず、採決において結論を出したいと思うが、異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

鈴木優樹委員長

異議ないと認め、そのようにする。

次に、継続審査議案第114号について各委員の意見を聞く。

菅田憲孝委員

継続の方向で願う。

吉田誠委員

可決の方向で願う。

鈴木優樹委員長

継続審査議案第114号については、意見が一致しない状況にあるため、本日は方向づけを行わず、採決において結論を出したいと思うが、異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

鈴木優樹委員長

異議ないと認め、そのようにする。

以上で、議員提出議案の審査を終わる。

なお、採決は3月18日に行う。

本日は以上で委員会を終わる。

3月9日は、午前11時より委員会を開く。

審査日程は、当初予算関係議案の説明である。

これをもって散会する。

(午前 11時46分 散会)